

乳児クラスの一日

順次登園
9:00
朝の会

朝の活動前に、マッサージなどをして血流を良くしてから1日のスタート。朝の会では、歌を歌ったり、リズムをしたり。友だちと楽しむ手遊びは子どもたちも大好きです。絵本などで小さくても一定の時間話を聞く習慣がついてきました。赤ちゃん言葉は使わず、正しい言葉で話すようにしています。



9:30
お散歩
園庭遊び
室内遊び



自我の芽生えと共に、甘えも出て、抱っこ！やって！も多いこの時期。大人もついまだまだ小さいと無意識的に手を出してしまいがちですが、保育園ではまずは自分でやってみる！習慣を大切にしています。色々な遊びを通して子どもは育ちます。感触あそびでは変化する素材に、創造力豊かに遊びます。五感を刺激しながら、子ども同士のやり取りも盛んで、「ちょうだい」「まってね」など、コミュニケーション力も育っていきます。順番などの簡単なルールも学べるよう関わっています。

11:00
給食

保育園では人間の身体は食べたもので出来ているという考えのもと、食育を大切にしています。栄養をとる・味覚を育てる・マナーや文化を知るなど食事で得られることはたくさんあります。食事は子どもの脳の育ちにも深く関わりがあるため、偏食が治れば強いこだわりも治ることがあるくらいです。無理やりに食べさせることはしなくても、お腹を空かせる、調理法に工夫をする、好きなものばかりに偏らないよう、食事中的子どもとのやり取りの仕方などの配慮で、色々なものが食べられるようになっていきます。しっかりと栄養をとり、安全で安心できる食事を心がけています。

ポイント
苦手なものも揚げ物にすると食べやすいです！



1, 2歳頃に好き嫌いがよくでてきます。食べないよりはと好きなものに偏らないよう注意！

着替え

ポイント
サイズや形は自分でやりやすいかな。見た目重視のものではなく、子ども自身が使いやすいことが大切！

12:45
お昼寝



←布団畳み



←おしぼり絞りに挑戦

15:00
おやつ

自由遊び

自分の好きな遊びを見つけて遊びます。夢中になって遊んでいるときは1人遊びを保障します。まだまだ自分が1番の時だからこそ、ケンカも起こります。ケンカをすることで、相手の気持ちに気づき、やってはいけないことも学びます。見守りながらも善し悪しを毅然とした姿勢で伝えることも大切です。



自分でできると自信につながり、次への意欲へとつながります。伸びやすい素材のものは脱着しやすいです。パジャマのボタンも大きめサイズ。指先の運動は鉛筆を持ち、字を書く力に繋がっていきます。

お昼寝
生活リズムが整っていると、自分で布団に入り入眠します。夜の睡眠が遅くなった時も決まった時間に毎朝起きることによってよい生活習慣が身についていきます。保育園での規則正しい生活リズムで、心も安定します。

3歳までの乳児期。まだまだ赤ちゃんと思いがちですが、基礎が出来るもっとも大切な時期です。コミュニケーション力、創造力、集中力もこの時期に土台ができていきます。だからこそ、周りの大人は赤ちゃん扱いをせず、一人の人として関わっています。保育園では丁寧な働きかけをしながらも、先を見通し毅然とした関わりを心がけています。思春期になっても困らず、心身共に安定し、逞しさを持った、学ぶ意欲のある子どもに育つようサポートしています。